



2018-12月号

国際会長主題 私たちは変えられる

アジア会長主題 アクション

東日本区理事主題 為せば、成る

富士山部長主題 生き生き！ワクワク！仲間と共に！

富士会長主題 笑顔と感謝で奉仕

第31期クラブ役員

会長 増田 隆 書記 井上 暉英
 A副 吉澤 廣美 会計 菊池 初彦
 B副 高野 亨 監事 漆畑 義彦
 監事 櫻村 好夫

巻頭言 金井 淳

先日、サイバーセキュリティを担当する大臣が「私は部下に指示を出すので、パソコンを打つことはない。」と述べたことがニュースになりましたが、物心ついた頃には家にパソコンがあり、小学校でもパソコンの授業があった私からすれば「ま、そんなもんだらう」と特に驚くことなく受け止めたニュースでした。

私が物心ついた頃に、家にあったパソコンはMS-DOSの入ったパソコンでした。スイッチを入れただけでは使用できず、ソフトウェアの入ったフロッピーを入れて、テトリスなどのゲームを遊んだ記憶があります。小学生になると、OSはwindows98になり、インターネットが使えるようになりました。小学校では授業の中で「yahoo きっず」などで様々な調べものを行いました。ただし、家では当時、インターネットは電話回線を使った従量課金制のダイヤルアップ接続で、時間を決められてインターネットをしていました。

さて、これを読んでくださった皆様は、この話を「ああ懐かしい」と読まれるのか、「？」と読まれるのかはわかりませんが、今の子供たちや若者はこの話のさらに先の先を進んでいます。今の時代の子供たちや若者は「デジタルネイティブ」と呼ばれます。(次ページに続く)

*富士クラブ 12月例会

日時 2018年12月12日(水) 18:30~

場所 ホテルグランド富士

富士市平塚本町 8-1 TEL 0545-61-0360

受付 井上暉英君 岩辺富雄君

司会 小澤嘉道君

1. 開会点鐘 増田隆会長

1. 開会の辞 市川文彦君

1. ワイズソング、ワイズの信条 司会

1. 区理事・部長・会長主題の唱和 司会

1. 会長挨拶 増田 隆会長

1. ゲスト、ビジター紹介 増田 隆会長

1. 誕生日

1. 委員会報告

1. 監事、書記、会計、事務局報告

1. 出席率・スマイル報告

1. 閉会点鐘 増田 隆会長

※第二部 クリスマス会 親睦委員会

※11月誕生日 12月17日 井上暉英君

富士クラブ 11月例会

在籍数	16名	出席数	12名	スマイル	12,000円	C S 基金	2,700円
功労会員	1名	出席率	80.0%	同上累計	97,000円	同上累計	9,320円
連絡主事	1名	ゲスト	名	ビジター	12名	計 12名	

生まれたときから「デジタル」の中で生活している「ネイティブ」という意味です。冗談のような本当の話で、3歳ぐらいの子供にスマートフォンを渡すと、使い方を教えてもいないのに画面をタッチして操作を始めるそうです。私も実際に乳母車に乗った子供がスマートフォンを操作している姿を見たことがあります。そもそも、今の時代の子供たちや若者は、「デジタル」を使いこなせなければ生きていけない時代ともなっています。子供たち同士の会話はもっぱらスマートフォンでの文字での会話。スマートフォンを持たず、LINEのグループに入らない子供はいじめの対象となる時代です。大学の履修登録もインターネット、就職活動のエントリーシートもWEB上での入力です。

また、今の時代の子供たちや若者は、「デジタル」に寛容です。買い物はインターネット、本は買わずにインターネットからダウンロードして、スマートフォンで読みます。新しいスマートフォンのアプリが出ればすぐにダウンロードし活用します。このような子供たちや若者に対してデジタルサービスの供給側も様々な工夫をして多種多様なサービスを提供しています。

ただし、そのような時代もあと十数年で終わりかもしれません。AI（人工知能）がスマートフォンやパソコンの操作をし、人間がそれら进行操作することはなくなるかもしれません。冒頭の大谷は、その時代の先取り？

富士クラブ 11月例会報告

卓話の時間に富士市救急救命隊3名の方に会場に来ていただき、応急救護時、特にAEDの使用法を学びました。実技があり、一生懸命に心臓蘇生や人工呼吸そしてAED操作で熱くなりました。今やAEDがいろんな所に配置されていますので、いざという時に少しでも知識があれば対応も違ってきます。あっという間の1時間15分間でした。



富士西消防署の3名の救急救命士の方々



心臓マッサージ（胸骨圧迫）を思いのほか強く、1分間に100～120回テンポで、そして人工呼吸を、それからAEDを説明に従って行なう



富士クラブ 11月例会 増田隆会長挨拶

エンディングノート 榎村好夫

以前は死亡しますと組合・班の方が医院の窓口で死亡診断書を取りに来ましたが、自宅葬儀が無くなり、葬祭場で行う関係から死亡診断書等の公のものは、葬祭場から役所に届けるようになりました。

エンディングノートについては以前から言われていましたが、最近では市役所でも講習会を開くようになりました。故弘子ワイズはケガが基で心肺停止となり急逝しました。しかし、エンディングノートらしいものは何も残しませんでしたので大変苦労しました。

エンディングノートは必ずしも死後でなければ活用できないというのではなく、例えば、重度の認知症・脳出血等で意思表示が困難になった時点で利用するのがベストだと思います。エンディングノートは、自分に、もしものことがあった場合、遺族が困らないようにするのが目的です。恐らく殆どのワイズメンは家庭内の事柄についてはメネット任せと思いますので、私が困ったことを列挙しますので参考にして下さい。

困った事：①年金手帳(年金番号) ②健康保険証 ③預貯金通帳。(各々の使用印) ④キャッシュカード(ナンバー) ⑤有価証券(株券等預けた会社名) ⑥生命保険証。

リビングウイル(尊厳死)・臓器移植提供等については、書面でないと医療者は実行することが不可能です。どちらが先に逝かれようとも、エンディングノートは最愛の人への最大で最後の贈り物と信じています。是非エンディングノートを作っておきましょう。

2018 全日本大学女子選抜駅伝競走

(富士山女子駅伝)

2018年12月30日(日)10時スタート

富士宮市～富士市を駆け抜ける

1 1月役員会報告 書記 井上暉英

出席役員 増田、井上、漆畑、小澤、榎村
金井、高野、吉澤、鈴木

確認報告事項

- 1} 富士山部部大会出席者 現在増田会長 榎村 漆畑 井上4名沼津クラブに連絡
- 2} 家族親睦会 田貫湖の集い 鈴木親睦委員長より報告 参加皆様大満足で楽しむことができました。13名参加

討議議題

- 1} 12月クリスマス例会について 参加役員討議の結果 例年のクリスマス例会とおりホテルグランド富士で開催 参加者全員1,000円位のプレゼントを持参して交換タイムを行います。
- 2} 高野BF委員長より 12月に本年度の切手収集の連絡をいたしますとの報告あり。
- 3} 今期の地域奉仕として 加島の郷の車椅子の手入れを2月に全員参加で行なう予定です。また、4月に市役所前の歩道清掃を実施予定で後日詳細を連絡します。(菊池委員長)

その他

- 1} 金井富士山YMCA担当連絡主事より 全国リーダー研修会報告で 富士山YMCAリーダー幸田すみれさんに1月の例会での話をさせてほしい胸の意見があり出席者全員の賛同あり。1月の例会は富士山部長公式訪問で例会は富士宮YSが担当で、富士宮の会場で開催されますのでいい機会でないかと、全員了解の決定がありました。
- 2} 会員増強の話題があり、いろんな意見が出ましたが話はまとまりませんでした。皆さんが同じ危機感をいだいていることを認識しました。今後、会員増強がどのようになりますか、期待します。以上。

2018年度 富士山部部大会

増田 隆

12月1日（土）沼津クラブがホストでニューウエルサンピア沼津で富士山部部大会が開催され、宮内東日本区理事をはじめ西日本区からも多数参加されました。富士クラブからは増田会長、井上書記、樫村ワイズ、漆畑ワイズの4名が参加、全体の参加は総勢 89名でした。

第一部は部大会です。来賓の祝辞に続き2017年度の表彰があり、富士クラブからは漆畑直前会長が表彰されました。

第二部の懇親会は食事と軽音楽の演奏がありました。特に食事は程良い品数と内容、量で大変満足しました。アルコール類はビールだけであとはソフトドリンクというシンプルな会食でしたが、飲み会ではないのでこれで十分だと私は感じました。

その後沼津クラブの有志によるコーラスや、京都部の川上部長によるロールバックマリアの寸劇があり、会場が大いに盛り上がり、RBM運動の大切さを再認識しました。

第三部は「富士山部セミナー」という勉強会。KJ式によるテーブル毎での意見交換ということで最初は戸惑いましたが次第に熱が入り素晴らしい意見が出て、今後のワイズ活動に生かしたいと思いました。

その後、アピールタイムなどがあり閉会となりました。短い時間でしたが充実した富士山部部大会でした。ホストの沼津クラブの皆様、少ないメンバーの中、昨年の区大会に続き今回のすばらしい部大会をありがとうございました。



使用済み切手回収について

12月役員会時にも回収します
国際・交流事業委員長 高野亨

2018 新年富士・富士宮合同例会

2018年1月22日（火）
ホスト：富士宮クラブ